

2014年11月
プレス民主号外
民主党プレス民主編者
〒100-0014
東京都千代田区永田町1-11-1
TEL:03-3595-9999(代表)



民主党千葉県第9区総支部
〒285-0845 佐倉市西志津 1-20-4
TEL 043-461-8809 FAX 043-461-2997
E-mail sokuno2@yahoo.co.jp
Website http://www.s-okuno.jp/



安倍政権への 「白紙委任」にNOを!

解散総選挙が行われます。結果によっては、これからの4年間、安倍政権に日本を「白紙委任」することになります。選挙の大體が問われていますが、私は、安倍総理に、国民の声に耳を傾けさせる、「白紙委任」を阻止する選挙として臨みます。

1 成長戦略の実行を

- 遅れる景気回復**: GDPは「予想外のマイナス」
4~6月期-7.3% 7~9月期-1.6%
2014年度全体でもマイナスの恐れ
- 貿易で稼げなくなる日本**: かつては10兆円以上の貿易黒字が赤字転落
2013年 ▲11兆4745億円
2014年上半年 ▲4兆3974億円(過去最大)
- 下がる資金**: 実質資金は15か月連続低下。
2014年9月(速報値) 80.3(2010年を100)
- 非正規雇用**: 安倍政権になってから160万人増加

【現状の問題】

株高は、年金資金による株式の買い増しで支えられていますが、積み立てた年金資金に穴があくおそれがある非常に危険な政策です。

おくの総一郎の政策

成長戦略を確実に実施して、実体経済の回復に全力をあげるべきです。

- 「同一労働同一賃金」で実質資金の増加。
- 空洞化をストップ。シンガポールや韓国を例に投資の誘致や競争力アップ
- 日本企業の競争力の回復のため規制緩和
- 地方創生のための地方分権の推進

2 広がる格差是正

【現状の問題】

非正規雇用の母子家庭が増え、貧困率、とりわけ子供の貧困率は過去最高となっています。年金の引き下げにより高齢者の格差も広がっています。基礎年金の平均受給額は、月額3.8万円にまで低下するとの試算があります。放置すると高齢者の貧困率が一層増加し、格差の拡大を生みます。

おくの総一郎の政策

- 基礎年金全額を税で賄う等の改革について国民的議論を提起。
- 子育て支援策の予定通りの実施。

3 自然エネルギー立国

【現状の問題】

私もかかわった「2030年代原発ゼロ」政策が安倍政権で見直され、「原発依存」への逆戻りが進んでいます。

おくの総一郎の政策

- 「2030年代原発ゼロ」目標の堅持
- 地熱や洋上風力等再生可能エネルギーの割合の引上げ

4 尖閣を守る「領域警備法」の制定

【現状の問題】

集団的自衛権はそもそもNATOのような「他国防衛」のための考えです。これを無制限に認めると、不要な戦闘に巻き込まれたりデロのターゲットにされるおそれもあります。

おくの総一郎の政策

- 我が国を守る「領域警備法」を制定。

5 定数削減・行政改革の実行

【現状の問題】

2年前、党首討論で当時の野田総理は、衆議院の定数削減を条件に、解散を決意しました。しかし、安倍総理はその約束を反故にします。

おくの総一郎の政策

- 国会議員定数削減の実行
- 行政改革の推進「100兆円のバラマキ財政」にメス

6 「稼げる農業」へ

【現状の問題】

26年産米の価格は約20%下落し、多くの農家が悲鳴を上げています。

おくの総一郎の政策

- 民主政権で実現し、農家の皆様に喜ばれた「戸別所得補償制度」の復活により日本の農業を守ります。
- 「やちまた人参」「佐倉やまといも」などふるさとが誇る農産品のブランド化を推進し、農産品に付加価値をつける「8次産業化」を進めます。



一方的に候補者・政党が発信するだけでなく、一般有権者の方も発信することによって

テレビ朝日

倫選特委員云

(2013.3.4.2)

衆議院の政治倫理の確立及び公職選挙法改正に関する特別委員会(倫選特)で2日、インターネット選挙運動解禁に関する公職選挙法改正案(民主・みんなの野党提出案)民みん案、自民・公明・維新3党提出案(自公維案)に対する質疑で民みん案の提出者の一人として答弁に立ちました。



「国会議員三ツ星データーブック」で衆議院議員の立法ランキングで全議員中5位になりました。

予算委員会

(2013.3.18)



おくの総一郎は予算委員会での質問で、補正予算の内約1.6兆円の復興予算について「今年度に被災地で使われるお金は3.7兆円に達しただけであり、来年度に先送りする分は来年度の当初予算で計上することも可能な」点を指摘。「わざわざ補正で処理しているのは額を膨らませるため」「国民を騙す」とする、国民目線をあざむくものと批判しました。また国有資産の売却についても5000億円以上とした工程表の継続等を求め、福田大臣から「閣下と共有する」との答弁を引き出しました。

予算委員会

(2013.2.13)

おくの総一郎は冒頭、TPP交渉参

加自体には賛成とした上で、「守るべきものは守る。攻めるべきものは攻める」と表明した安倍総理に対し「守るべきものは農産物、国民皆保険制度。攻めるべきところは自動車工業製品の関税即時撤廃であり、勝ち取ったたたきだ」と米議院。国民には過去の日米交渉で米国に譲歩しつづけてきた印象があるとして、最後まで強い姿勢を貫いてほしいと求めました。



NHK

TICADV

(2013.6)



TICADV(第5回)アフリカ開

発会連のソマリア関連イベントにパネラーとして出席しました。前日、ソマリアのムハマト大統領と会見し、ソマリア政府の要請を聞いた上、ソマリア支援のために、発言をしました。

総務委員会

(2014.3.25)

「放送法の一部を改正する法律案」を議員立法で提出しました。



朝日新聞 2014年3月25日

総務委員会

(2014.10.16)

千葉市の就労支援施策について、千葉市が国と共同で取り組む「市ふるさとハローワーク」で、生活保護の申請者に職業を紹介する等生活困窮者の一体的な対応事例を挙げ「雇用保険の指定認定給付業務もワンストップでできないか」と質問しました。



千葉日報 2014年 10月17日(金)

おくの総一郎 プロフィール

- 昭和39年 7月15日生まれ
- 平成元年 3月 東京大学法学部卒業
- 平成17年 4月 総務省巡視(調査官)
- 平成17年 7月 参議院議員 広中和歌子政策秘書
- 平成20年 6月 民主党千葉県第9区総支部長
- 平成21年 8月 衆議院議員選挙 初当選

- 平成21年10月 予算委員会、総務委員会、テロ対策特別委員会理事
- 平成24年 総務委員会、決算行政監視委員会、郵政特別委員会 沖縄及び北方問題に関する特別委員会理事
- 平成26年 総務委員会委員、国会運営委員会委員
- 原子力問題調査特別委員会
- 民主党税制調査会副会長
- 千葉県ドッジボール協会会長